



十月 (大) 神無月 胃宿

十月八日寒露の節より
月命丙戌白金星の月
暗剣殺西北方

旧 八月大
九月大

日	曜日	干支	九星	行 事	旧暦	六輝	中段	共宿	下段	目出入	月出	満潮	干潮
1日	木	かえいぬ	二黒	北海道一般鳥獣狩猟解禁、労働衛生週間、法の日、共同募金、都民の日、旧八月大	十九	友引	のぞく	角	百事吉	5.35	17.26	19.53	8.47
2日	金	かると	一白	京都北野天満宮瑞穂祭(1日~5日)、亥の子餅	廿	先負	みつ	亢	大吉	5.36	17.25	20.42	18.34
3日	土	みづのえ	九紫	八せん始め	廿一	佛滅	たいら	戌	天おん	5.37	17.23	19.32	13.59
4日	日	みづのとうし	八白	里親デー	廿二	大安	さだん	房	天おん	5.38	17.22	20.42	13.59
5日	月	きえとら	七赤	●下弦六時〇六分、福島二本松提灯祭、達磨忌、三隣亡	廿三	赤口	とる	心	きこ	5.38	17.20	20.07	14.39
6日	火	きと	六白	国際文通週間、一粒万倍日	廿四	先勝	やぶる	尾	くま日	5.39	17.19	23.13	18.26
7日	水	ひのえ	五黄	長崎くんち(9日迄)	廿五	友引	あやぶ	箕	大吉	5.40	17.18	14.05	14.19
8日	木	ひのと	四緑	寒露二三時四三分、阿寒まりも祭、不成就日	廿六	先負	あやぶ	斗	母倉	5.41	17.16	14.12	20.47
9日	金	つちのえ	三碧	世界郵便デー、久留米高良大社例祭、一粒万倍日、三隣亡	廿七	佛滅	なる	牛	神よし	5.42	17.15	15.23	21.23
10日	土	つちのえ	二黒	日光東照宮秋祭、三隣亡	廿八	大安	おさん	女	神よし	5.42	17.13	15.47	21.55
11日	日	かえさ	一白	川崎身代り不動尊認知症除・習慣病除、神戸海神社祭、東京池上本門寺御会式、大津天孫神社祭、庚申	廿九	赤口	ひらく	虚	大吉	5.43	17.12	16.19	22.25
12日	月	かると	九紫	●体育の日、横濱総持寺御征忌会、芭蕉忌、一粒万倍日	朔	先勝	とづ	危	神よし	5.44	17.11	16.50	22.54
13日	火	みづのえ	八白	●朔九時〇六分、和歌山龜山神社祭、日蓮聖人忌、嵐雪忌、不成就日、旧九月大	二	佛滅	のぞく	壁	ちう日	5.45	17.09	17.12	23.51
14日	水	みづのと	七赤	鉄道の日、八せん終り	三	大安	みつ	奎	天おん	5.46	17.08	17.03	12.36

この月の天候は、大陸方面の高気圧が、いつと陸ほかに発達するにかかっている。例年よりも早ければ、秋の長雨が早く明け、秋らしい晴天の日が多くなる。十月になってもまだ台風の心配があり、ぐずついた天候が続くであろう。また、「女心と秋の空」といわれるように、澄み切った青空が急変することが多いのである。晴れた日は、日中の温度がかなり昇り、夜冷え込むことが多く、気温の変化には十分注意したい。

【婚】十月の別称を「神無月」(旧暦十月)というが、これは、全国の氏神様が、この月に出雲に集まるので、氏神不在の月という伝説によるものである。出雲の神様は、縁結びの神で、一年のうちでこの月に、全国の神がそこに集まるのは、話し合いの中に男女の縁を取り決めることも含まれているためといわれている。

日	曜日	干支	九星	行 事	旧暦	六輝	中段	共宿	下段	目出入	月出	満潮	干潮
15日	木	きえ	六白	新宮熊野速玉大社祭、姫路喧嘩祭、天理石上神宮例祭、甲子	四	赤口	たいら	妻	十し	5.48	17.05	12.36	12.07
16日	金	きと	五黄	愛媛新居浜大鼓祭	五	先勝	さだん	胃	●	5.48	17.04	12.36	12.07
17日	土	ひのえ	四緑	貯蓄の日、伊勢神宮神嘗祭、釜石曳舟祭、日光東照宮秋祭	六	友引	とる	昴	神よし	5.49	17.03	12.36	12.07
18日	日	かると	三碧	統計の日、東京靖国神社秋祭、東京浅草観音駒供養、東京日本橋べつたら市、京都建勲神社船圖祭	七	先負	やぶる	畢	天おん	5.49	17.03	12.36	12.07
19日	月	つちのえ	二黒	皇太后誕生日、えびす講、誓文払い、巳巳	八	佛滅	あやぶ	觜	母倉	5.50	17.02	12.36	12.07
20日	火	つちのえ	一白	土用二時三分、●上弦五時三分、宇都宮二荒山神社例祭、旧重忠大つち、京都平安神宮時代祭、京都鞍馬の火まつり	九	大安	なる	参	母倉	5.51	17.00	12.36	12.07
21日	水	かえうま	九紫	霜降二時四七分、国連の日、一粒万倍日	十	赤口	おさん	井	大吉	5.52	16.59	12.36	12.07
22日	木	かると	八白	十三夜、伊賀上野天神祭	十一	先勝	ひらく	鬼	大吉	5.52	16.59	12.36	12.07
23日	金	みづのえ	七赤	速記記念日	十二	先勝	ひらく	鬼	大吉	5.53	16.57	12.36	12.07
24日	土	みづのと	六白	読書週間(11月9日迄)	十三	友引	とづ	柳	神よし	5.54	16.56	12.36	12.07
25日	日	きえ	五黄	原子力の日、宮崎神宮例祭、天理教本部秋季大祭	十四	佛滅	のぞく	張	どう日	5.55	16.56	12.36	12.07
26日	月	きと	四緑	望二一時〇五分	十五	大安	みつ	翼	月とく	5.56	16.54	12.36	12.07
27日	火	ひのえ	三碧	読書週間(11月9日迄)	十六	赤口	たいら	軫	十し	5.57	16.52	12.36	12.07
28日	水	ひのと	二黒	速記記念日	十七	先勝	さだん	角	●	5.58	16.51	12.36	12.07
29日	木	つちのえ	一白	福岡香椎宮秋季例祭、小つち、不成就日	十八	友引	とる	亢	神よし	5.59	16.50	12.36	12.07
30日	金	つちのえ	九紫	世界勤儉デー	十九	先負	やぶる	氏	天おん	6.00	16.49	12.36	12.07
31日	土	かえ	八白	世界勤儉デー	二十	佛滅	のぞく	壁	ちう日	6.01	16.48	12.36	12.07

【葬】薬石の効なく、または不慮の災厄にあつたり、たまたそれが眠るような長寿の大往生……であつても、現世と冥界の別は必ず一度はあるものとは知りながら、悲しくつらいものである。儀式までの手配は次のようである。

◇ 死者を北枕にする。
(釈迦入滅の姿にならう)

◇ 目を閉ざし、手を胸の上に結むように形をととのえる。

◇ 神棚や仏壇を閉ざし、忌中の半紙を戸口に貼る。

◇ 死亡のことを近親や寺に知らせる。

◇ 葬儀の打ち合わせ。

◇ 葬儀社への交渉。

◇ 湯灌、納棺の準備及び納棺。

◇ 死亡通知の作成。祭壇の作成。

◇ お通夜。

◇ 告別式、一般焼香。

【祭】「体育の日」は、昭和三十一年東京オリンピック開催を記念して「スポーツに親しみ、健康な心身をつちかう」趣旨により定められた。(十月第二月曜日)